



糸ぐるま

第6号

【学校教育目標】

学ぶ 進んで学ぶ生徒
思いやる 心の豊かな生徒
やりぬく 協力し勤労する生徒

大切に取る姿

校長 山口 徹

10月に入り、虫の音が心地よく聞こえ始めるとともに朝晩も少しずつ肌寒くなり、校舎の周りに植えられている金木犀の香りや校庭の脇で実を付けている姫リンゴの木、テニスコート脇に咲いているキバナコスモスなどを見ていると季節がやっと夏から秋に移行していることを感じます。

さて、学校では9月から10月にかけて多くの行事が行われました。どの行事においても生徒たちが率先して取り組んでいる様子が見え、生徒一人一人の成長を感じました。特に生徒たちにとって楽しみにしている宿泊行事では、友達との多くの思い出を残すことができました。3年生は、初めて訪れる奈良や京都で道に迷いながらも友達と相談しながら見学地を探す様子が見受けられました。また、教科書で学んだ場所を訪れ、街並みや神社仏閣、仏像などの実物を見たことや地元の食材を生かした料理を食したこと、京都の宿舎での体験学習などを通して各教科の授業や事前学習で学習してきたことを深めることができました。関西地方で過ごした三日間は、とても暑く熱中症対策に気を付けながらよく頑張ったと思いました。1年生は、長野県にある飯山市の戸狩地区で班ごとに宿舎に分宿し、宿の方々からの講話や農業体験、餅つきなど学校では経験できない体験などをしてきました。班ごとに宿泊することに不安のあった生徒もいろいろな体験を通して宿の方との交流を深めたことで、最終日まで楽しく過ごすことができました。今年も、各地で熊の出没情報があり、心配していたブナ林散策では宿の方が鈴をもつ、地域の方々の見回りなど十分注意していただいたお陰で熊に遭遇することなく過ごすことができました。

2年生は、宿泊体験はありませんが職場体験を通して、自分の将来を考える生徒が増えたと学年の教員から聞くことができました。当日は、1年生の移動教室と重なっていたため体験の様子を見ることができなかったのが残念でした。10月からは、衣替えだけでなく生徒会や委員会も新しく変わり、2年生が中心となって教育活動を進めていくことになります。3年生の支えと1年生の協力があって成り立ちます。後半も生徒たちが、「自制心」と「やり抜く力」をもって頑張る姿を教職員で応援していきたいと思います。

修学旅行

3年生は、9月12日(金)から2泊3日の奈良・京都方面への修学旅行に行ってきました。奈良・京都の歴史・文化に触れ、日本の文化や伝統を大切にする心の育成や班行動を通して協調性・判断力・マナーを身に付けることを目的としています。教科書などでしか見られないものを、自分の目により本物を見たことで多くの学びを得たと思います。これからの学習に生かしてくれると思います。



いじめ防止プログラム

1年生は、9月12日(金)に講師をお迎えし、いじめ防止プログラムとして「アンガーマネジメント講習」を実施しました。より良い人間関係を築いていじめをなくす。そのためには、「怒り」という感情を抱いたときにどの様にして心の状態を落ち着かせたらいいのか。また、「怒り」はどのような場面で、どうして起きるのかお話を伺いました。



生徒会役員選挙

9月16日(火)に生徒会役員選挙の立会演説会と投票を行いました。立候補者による演説は、より良い学校を作ろうという気持ちがよく伝わりこれからの二中がより良い学校になっていくのが楽しみになりました。生徒会役員になった生徒の活躍を期待しています。



道徳授業地区公開講座

9月27日(土)の午後に道徳授業地区公開講座を行いました。当日の午前中は、学校公開で多くの保護者に参観していただきました。午後ということで午前よりも参観者が少なかったですが、参観していただいた方々と道徳の授業終了後に協議会を行いました。貴重なご意見いただきありがとうございました。今後の教育活動に生かしていきます。



移動教室

1年生は、10月1日(水)から2泊3日で戸狩方面へ移動教室に行ってきました。班ごとに分かれ宿泊しました。宿ごとに農業、紙すき、フォトフレームやジャム、手打ちうどん作り、ぶな林散策などの体験をしました。この体験をこれからの学習に生かしていきましょう！



職場体験

2年生は、10月1日(水)から3日間21の事業所で職場体験に取り組んできました。この体験を通して、働くことの意義や社会人としてのマナーなどを学ぶことができました。また、これからの学校生活をしっかり取り組んでいくことを再度確認したようです。

